

来場者の笑い誘う バナナたたき売り

駿河区で慈善バザー

合うヤングカレッジに賛同した浪曲師さがみ三太師匠が、大道芸バナナのたたき売りを実演した。たわわなバナナの房を手には、師匠は「千円とは言わない、五百円、いや三百円。そら、ここで買いたよ」と名調子。来場客の笑いを誘っていた。

ヤングカレッジは講座の開催だけでなく、さまざまな事業を企画実施し、社会人としての資質向上を目指している。バザーの収益の一部は静岡新聞社・静岡放送の「愛の都市訪問」に寄託する。

清水ヤングカレッジのチャリティバザーが二十八日、静岡市駿河区古宿のすんぷ夢ひろばで開かれた。

地域を担う若者が学び



笑顔が広がったバナナのたたき売り＝静岡市駿河区古宿のすんぷ夢ひろば